

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	生理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 6,7限他	教室名	401他
担 当 教 員	浜田 広幸	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
人体の機能の基本を系統的に学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期テスト100% (試験素点が60点以上を合格とする)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
授業は資料を配布し、PCスライドで授業を行う、また適宜小テストを行う。 参考図書: 言語聴覚士テキストー第4版ー 医歯薬出版株式会社						
《授業外における学習方法》						
事後学習として、授業内で出てきた用語について、理解の定着に努めて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
言語聴覚士に必要な生理学に関する基本的な用語を学び、これからの学習に役立てて下さい。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	細胞や遺伝子の構造について説明できる		・PCスライド ・配布資料	特になし
		各コマに おける 授業予定	細胞生理学について学ぶ			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	筋肉や骨格の特徴及び構造について説明できる		・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図 書である言語聴覚士テ キストの該当箇所を読ん で下さい
		各コマに おける 授業予定	筋肉と骨格のしくみについて学ぶ			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	消化の過程について説明できる		・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図 書である言語聴覚士テ キストの該当箇所を読ん で下さい
		各コマに おける 授業予定	消化のしくみについて学ぶ			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	呼吸のしくみについて説明できる		・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図 書である言語聴覚士テ キストの該当箇所を読ん で下さい
		各コマに おける 授業予定	呼吸のしくみについて学ぶ			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	心臓の構造、血液について説明できる		・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図 書である言語聴覚士テ キストの該当箇所を読ん で下さい
		各コマに おける 授業予定	血液と循環のしくみについて学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳のはたらきについて説明できる	・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	脳のしくみについて学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経のはたらきについて説明できる	・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	神経のしくみについて学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎臓、ホルモンのはたらきについて説明できる	・PCスライド ・配布資料 ・確認問題	事前学習として、参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	排泄、ホルモンのはたらきについて学ぶ		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			